

2025年6月吉日

会員、保護者各位

学校法人井之頭学園
理事長 高橋あゆち

移転先についての進捗のお知らせ

平素より当教室の運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

2026年4月以降の活動場所につきまして、会員の皆様へ一刻も早くお伝えできるよう交渉を続けておりますが、現状ではまだ決定に至っておらず、ご案内が遅れておりますことを深くお詫び申し上げます。

この間、閉館に至る経緯や移転に関するご質問を多数頂戴いたしました。つきましては、これまでの状況についてご報告させていただきます。

まず、中学高校の校舎改修・建て直しを決断した理由についてご説明いたします。

現在、当学園の中学高校校舎は築50年以上経過した建物が大半を占め、施設老朽化への対応が必要な状況となっております。この状況に加えて、25年近くにわたり生徒の定員割れが続いていることも踏まえ、92年続く学園の歴史を継承し、未来へつなぐためには、今こそ改革を行い、定員充足を図る必要があると判断いたしました。

また、校舎の老朽化による建て替えのための資材費高騰に加え、長引く定員割れの中で改築費用を捻出するためには、駐輪場のある西館の土地売却が不可欠となりました。つきましては、昨年度に売却手続きをいたしました。土地の売却手続きは慎重かつ丁寧な対応を要したため、会員の皆様へのご説明がこのタイミングとなりましたことを、何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。

プールの存続については、建設業者とも協議を重ね、あらゆる可能性を探りました。しかしながら、土地売却により施設を集約することに伴うスペース確保の困難さ、および工事費用の観点から、誠に苦渋の決断ではございましたが、最終的にはプールの設置は断念し、水泳教室を閉館させるという判断に至らざるを得ませんでした。

ただし、50年以上の歴史を持ち、多くのお客様から厚い信頼をお寄せいただいておりますこの藤村水泳教室を存続させたいという思いは、学園として非常に強く持っております。そのため、あらゆる可能性を排除せず、移転先を見つけるために、現在も丁寧に、粘り強く交渉を継続しております。

移転先につきましてお伝えできる段階になりましたら、決定次第、速やかかつ適切な方法にて、改めてご案内申し上げます。引き続き、交渉に全力で取り組んでまいりますので、何卒ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

以上